

2013年10月17日

各 位

DAIKYO 大京グループ

マンションの防災力を仙台市が認定
「ライオンズ仙台レジデンス」が
「仙台市杜の都防災力向上マンション」に認定

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口陽）が宮城県仙台市宮城野区において建設中の「ライオンズ仙台レジデンス」（地上13階建て、総戸数108戸、竣工：2014年2月予定）は、このたび、震災に強いまちを目指した仙台市独自の認定制度である「仙台市杜の都防災力向上マンション認定制度」において、「杜の都防災力向上マンション」として、建物性能（建物計画）について2つ星の認定を受けましたので、お知らせいたします。

■仙台市「杜の都防災力向上マンション」認定制度について

東日本大震災での経験として、マンションの玄関ドアが開かなくなったり、水や物資の調達・運搬に苦慮したりといった高層建物特有の課題が顕在化しました。その一方で、居住者同士の支え合いにより不便な生活を切り抜けた事例も多く、管理組合などによる自主的な防災活動の取り組みの強化が求められている状況を踏まえ、マンションにおける防災活動の更なる充実や建物性能の向上を図ることを目的に、マンションの防災力を仙台市が独自に評価、認定する制度として創設されました。

■認定について

この制度は「建物性能」または「防災活動」の項目により評価をし、取り組み内容や活動段階等によって、それぞれの星の数（最大2つ星）にて認定します。また、「建物性能」と「防災活動」の全ての項目に取り組んだ場合は、最大4つ星の認定となります。

なお、認定対象となるのは、分譲マンション（新築、既存を問わず）で、「建物性能」認定を受ける場合は耐火建築物で、住宅性能評価を受けたマンションまたは耐震改修促進法の認定を受け耐震改修工事を実施したマンションです。



仙台市からの認定通知書のマーク

■「ライオンズ仙台レジデンス」の主な防災への取り組み

本物件は、安心・安全と万一の備えを考えた住まいであることと、人と環境とのより良い関係を考えて、省エネと居心地の良さを追求した防災対応型・免震オール電化マンションです。

・2棟連結免震構造を取り入れた2棟連結中間階免震構造を採用

25機の積層ゴムと8機のオイルダンパー等数種類の免震装置により、建物のゆがみや揺れを低減します。また、2棟の連結により、どの方向からの揺れに対しても地震力を分散でき、建物の安全性を高めるだけでなく、建物連結部分の損傷リスクも軽減できます。

・災害時の対応を強化

- ・自家発電機の設置（エレベーター、共用部照明の一部電源等が約8時間以上利用可能）
- ・防災備品の設置（便袋、給水袋、ダイナモラジオライト、ガスインバーター発電機等）
- ・非常時生活用水用防災井戸の設置
- ・雨水利用により災害時にも共用トイレ利用可能

■物件概要

「ライオンズ仙台レジデンス」（2013年2月完売）

所在地：宮城県仙台市宮城野区東九番丁90-3他（登記記録）

交通：JR東北本線「仙台」駅徒歩7分、JR仙石線「榴ヶ岡」駅徒歩7分、仙台市営地下鉄東西線（仮称）「新寺」駅徒歩7分（2015年度開通予定）

地域・地区：商業地域

敷地面積：2,175.00㎡

構造・規模：鉄筋コンクリート造地上13階建て

専有床面積：62.18㎡～91.34㎡

間取り：2LDK～4LDK

総戸数：108戸（住戸）

竣工日：2014年2月10日（予定）

事業主：株式会社大京

設計・監理：株式会社創建設計・株式会社大林組東北支店一級建築士事務所設計共同企業体

施工：株式会社大林組東北支店

■外観完成予想図



※認定制度の詳細につきましては、仙台市HPをご覧ください。

http://www.city.sendai.jp/sumiyoi/sumai/mansion/1207563_1625.html

◆このニュースリリースに関するお問い合わせ先◆
株式会社大京 広報室（今福・水上）TEL：03-3475-3802